



平成31年4月10日

東風（こっかぜ）

小林立東方中学校 学校便り 文責 教頭 山之口善徳



「東方イノベーション」 東方中学校 校長 小園裕美子

いよいよ、新年度がスタートしました。昨年度に引き続きお世話になります校長の「小園裕美子」です。まだまだ、未熟者ですが一年前とは明らかにパワーアップしております！保護者・地域の皆様に愛される東方中学校を目指して一生懸命に取り組んで参りますので、これからも、御支援・御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、冒頭に掲げました「東方イノベーション」ですが、最近よく耳にする機会も増えました「イノベーション」とは、「革新」とか「一新」といった意味があるそうです。これから子どもたちが迎えるであろう未来は、AI（人工知能）の発展がめざましく、それにより職業も様変わりすることが予想されます。AIと共存する中で、現状に落ち着くのではなく、さらに何が必要か？どうすれば解決できるか？など、多くの意見を取り入れながら生き抜いていかなくてはならなくなるかもしれません。そのためには、「聴く力」、「判断できる力」、「解決する力」、「創造する力」などこれまで以上に多くの力が求められるでしょう。なので、今からそんな力を身に付けて欲しいと考え、行動目標にしました。「東方イノベーション」には、地域の一員として進んで行動する子どもたちに育てて欲しいとの思いが込められています。もちろん教職員も同様！共に東方の未来とこの子どもたちに多くのアイデアや御支援を頂けると幸いです。

2年生は、立志式がありました！

2月8日（金）立志式がありました。この日は、生徒が自分で考えた立志に向けての一文字を発表しました。ある生徒は、1日1日一步一步前へ進んで行きたいと決意していました。このあと、講演では、宮崎市の書道家、岩尾諭志さんをお招きし「書で世界を癒す」をテーマにお話をいただきました。フランスで書道を披露したところ、言葉は分からなくても、書の侘び寂（わびしさ、さびしさ）を理解してもらえた。この書を通じて世界を癒していきたい。という大きな夢を語ってくれました。講演の中で、書道パフォーマンスも披露していただきました。1面の写真にあるように「感謝」の文字を、生徒、保護者、来賓の前で書いていただきました。岩尾さんの筆遣いに圧倒され、出来上がった文字を見て拍手が沸き起こりました。この書いていただいた「感謝」の書は、本校生徒玄関に未永く飾らせていただきます。講演が終わって、生徒が考えた一文字を熟語にした書を、岩尾さんから生徒一人一人に送られました。生徒にとっては記念になる一枚となりました。



平成5年度卒業のみなさんから厄払いの寄付をいただきました



2月13日（水）平成5年度卒業生を代表して、鷗野達也さん、齊藤良貴さん、大久津秀一さんの3名が来校され、厄払い記念として金一封をいただきました。平成5年と言えば、サッカー界ではJリーグがスタートし、ドーハの悲劇もこの年でしたね。ZARDの「負けないで」がヒットし街中で流れていたのを思い出します。つい昨日のようですね。月日の流れるのは早いものです。

いただきました寄付の一部は、皆様方の了解を得て、上述の立志式の「感謝」の書を、額に入れて飾るための、裏打ち（用紙貼り付け）費用、額の購入費に充てさせていただきました。本当にありがとうございました。

第72回卒業式 15名の生徒が巣立っていきました



3月16日(土)、第72回卒業式が行われ15名が巣立っていきました。一人一人卒業証書が授与され、小園裕美子校長から「サザンカ」の歌詞が紹介され、『この歌詞のように、「誰のために」「何のために」「何をするのか」考えながら、自分を大切にできる大人になってください。』と式辞がありました。このあと在校生代表が「先輩たちから学んだことを引き継いでいきます。」と送辞があり、卒業生代表が「色々なことがあった仲間ですが、今では最高の仲間です。これからそれぞれの道で頑張っていきます。」と答辞を述べました。式の後には、教室にも

どり最後の学活で、担任の先生との時間を惜しんでいました。15名の生徒のみなさん、今後の活躍を祈ります。そして元気で頑張ってください。

花いっぱい、愛情いっぱい、笑顔いっぱい



3月12日(月)は、午後から全校生徒で、地域の方をグループになって一軒一軒まわってパンジーの花を届けてきました。この花は全校生徒で9月から育てました。この3月には黄色い花が満開になっています。毎年行っている活動で地域の方に大変喜ばれています。この日もみなさんに届けると、「いつもありがとうね。」と声をかけられ、生徒たちも「来年も来ます。いつまでもお元気で。」と笑顔で答えていました。

また、3月20日(水)には、地域内の福祉施設、「悠」「文文」「丘の家」の3施設に、生徒が育てたパンジーの花を届けました。この日は、生徒会役員4名で各施設をまわり、プランターに育った花をお渡ししました。

お世話になりました。(3名の先生が転任されました。)

吉田智恵先生:社会
本校勤務5年 綾中へ
5年間お世話になりました。小林市内の学校を3校17年間務めさせていただきました。生徒の皆さんや保護者の皆様の温かい気持ちのおかげで、小林市での勤務を果たすことができました。小林市で学んだことを大切に、綾町でも働きたいと思えます。本当にお世話になりました。



本園理子先生:数学
本校勤務6年 細野中へ
長いようであつという間の6年間でした。PTAの諸活動を始め、東方輪太鼓踊りなど様々な面でお世話になりました。東方というこの地域の方々の温かさいつも支えられていた気がします。この東方で学んだことを糧に、更なるステップUPを目指して頑張ります!本当にありがとうございました☆



河野亜理沙先生:養護教諭
本校勤務1年 高原小へ
短い間でしたが、お世話になりました。東方中の子どもたちに出会えて本当に良かったです。毎日楽しく過ごさせていただきました。東方を出るのは、とても寂しいですが、この1年間で学んだ経験をしっかりこれからは活かしていきたいと思えます。ありがとうございました!皆さんもお元気で★



よろしくお願いします。(東方中に来られた先生です。)

原田哲夫先生:数学
延岡市立恒富中学校より
えびの市出身です。県北で約30年勤め、今回の異動で、西諸地区に戻ってることになりました。西諸の風景、空気、言葉、そして母の手料理。「帰ってきた」という実感に溢れています。ふるさとの子どもたちと過ごせることに感謝しながらがんばります!



假屋啓一郎先生:社会
小林市立紙屋中学校より
この度、紙屋中学校から異動してきました。東方中学校の生徒のみなさんが春休みから新学期に向けての準備を一生懸命頑張っている姿を見て、素晴らしいが項だと感心しています。よろしくお願いいたします。



中村誠忠先生:保健体育
大学新卒
はじめまして!!この度、東方中学校で勤務させていただくことになりました。分からないことばかりだからこそ、何でも挑戦して、生徒の皆さんと素晴らしい日々を送れたらと思います。よろしくお願いします。



蘭田香奈子先生:養護教諭
えびの市立岡元小学校より
この度、えびの市立岡元小学校より参りました保健室の蘭田です。短い期間にはなりますが、東方中学校の生徒の皆さんの成長を身近でサポートできることを嬉しく思います。何でも気軽に話しかけてください。よろしくお願いします。

